

<記入例>

家 屋 滅 失 届

〇年 〇月 〇日

郡 山 市 長

納税義務者

住 所 郡山市朝日一丁目 23-7

氏 名 郡山 太郎

電話番号 024(924)2091

下記の家屋について、滅失

取り壊した家屋の情報を記入します。

家屋の所在地番	用途	構造	1階床面積	延床面積	滅失年月日	滅失事由
朝日一丁目 23-7	住宅	木造瓦葺 2階建	50.00	100.00	〇年 〇月〇日	老朽化のため
〃	物置	木造トタン葺 平家建	12.00	12.00	〃	〃

今後の建替予定（□欄にレ印を記入の上、有の場合は該当する項目を○印で囲むこと）

有 （ 建替中 建築確認申請 { 有 [ 住宅 ・住宅以外] 無 } ）

無

滅失年月日 年 月 日（取り壊し工事完了日）

上記のとおり、滅失（取り壊し工事）したことに相違ありません。

年 月 日  
滅失（取り壊し）工事施工者  
住 所（または所在地）  
氏 名（または名 称）  
電 話 番 号（ ）

※ 太線枠内に要の事項を記入及び押印してください。

※ 滅失工事施工者欄の所要事項に記入及び押印がある場合は、滅失した年の翌年度の課税台帳より滅失処理  
場合は、この届出を受けた年の

・滅失工事を行った施工者の記入・押印がある場合  
⇒ 滅失した翌年度から滅失処理となります。

・滅失工事を行った施工者の記入・押印がない場合  
または御自身で滅失工事を行った場合  
⇒届出を受けた翌年度から滅失処理となります。

を受けられなくなります。

時ごろ

調査担当者氏名

確認欄	内容	
-----	----	--